

大阪工業大学NEWS RELEASE

2010年10月13日配信 No.20

<送信枚数：本紙含む2枚>

フランス現代建築の巨匠が語る、自然の美と人工の美の調和 ドミニク・ペロー氏 講演会を開催

SKYLINE AS LANDSCAPE ～ランドスケープとしてのスカイライン～

【2010年10月25日(月)16時～ <入場無料、事前申込不要>】

大阪工業大学(学長：井上正崇)では、来る10月25日(月)、フランス現代建築の巨匠ドミニク・ペロー氏を大宮キャンパスに迎え、講演会を開催します。

テーマは「SKYLINE AS LANDSCAPE ～ランドスケープとしてのスカイライン～」。

ペロー氏の代表作は、「フランス国立図書館」やスペイン・バルセロナの「ホテル ME」など独創的なデザインのものが多数あります。この秋竣工する「大阪富国生命ビル」も同氏の事務所が手掛けた作品の一つで、主任建築家としてこのデザインを担当したのは本学工学部建築学科の前田茂樹講師<2000年から10年間同氏に師事>です。

講演では、人工の建築物を自然の一部として捉えることで、建築物が創り出すシルエットも、自然の風景に溶け込むような建築物のあり方を考える、ペロー氏の建築に対する姿勢を感じていただきます。

つきましては、「ドミニク・ペロー氏講演会」の開催概要を次のとおりお知らせします。事前告知の機会がありましたら取り上げていただき、また当日もぜひ取材にお越しいただきたく、お願いいたします。

ドミニク・ペロー氏 略歴

- 1953 フランス、クレルモン・フェラン生まれ
- 1978 エコール・デ・ポザールにて建築の学位取得
- 1979 国立土木学校にて都市計画の学位取得
- 1980 社会科学高等研究院にて歴史学修士号を取得
- 1981 DPA ドミニク・ペロー・アルシテクチュール設立
- 1989 フランス国立図書館コンペティションにて1等
- 1998-2001 フランス建築協会[IFA]会長
- 2010 ヴェネチアビエンナーレ建築展 フランス館キュレーター



© RUI MORAIS DE SOUSA / DPA / ADAGP

「ドミニク・ペロー氏」講演会 開催概要

1. 日時：10月25日(月) 16:00～17:30(15:30開場)
2. 主催：大阪工業大学
3. 共催：公益財団法人東京オペラシティ文化財団
4. 会場：大阪工業大学大宮キャンパス OITホール(大阪市旭区大宮5-16-1)
5. 定員：500名(当日先着順)
6. その他：入場無料。逐次通訳付き。

講演会に関するお問い合わせは《本件に関するお問い合わせ先》まで、取材のお申し込みは広報室へお願いします。

講演会の詳細は、大阪工業大学HP【<http://www.oit.ac.jp>】でもご案内しています

工学部建築学科 前田茂樹講師が語るドミニク・ペロー氏の魅力



前田茂樹
SHIGERU MAEDA
工学部建築学科講師

ドミニク・ペローは、都市と建築を同時に考える建築家です。彼は、建物だけではなく、建物と建物の間にできる「場」を設計すること、そこが重要だと常々言っています。そうすると、その場所の歴史や、微少な地形や起伏と結びついた設計の方法を考えないといけません。私が彼の事務所で10年働いて学んだことは、この「場」を創ることは建築家としての職能であるという強い信念であり、それを実行している行動力です。是非皆さんも講演会にお越し頂きまして、建築家という職業の可能性を感じて頂ければ嬉しく思います。

参考：大阪富国生命ビル 建築データ

住所：大阪府大阪市北区小松原町2-4

設計・施工：清水建設 デザイン監修：ドミニク・ペロー・アルキテクチュラル

着工：2008年6月 竣工(予定)：2010年10月25日

規模：地下4層 地上28階 塔屋1階 高さ：132.5メートル

《本件に関するお問い合わせ先》

大阪工業大学工学部建築学科事務室

TEL.06-6954-4206

《取材のお申し込み先・本件発信部署》

学校法人常翔学園広報室(担当：井上、川西)

TEL.06-6954-4026